

令和4年度 第3回 公益社団法人長崎県看護協会理事会報告

令和4年7月16日(土)、オンライン出席を含む理事20名、監事3名の出席により、第3回理事会を開催しました。協議1. 委員について 協議2. 行政への要望について 協議3. 長崎県看護協会あり方検討委員会報告書を受けて協会としての今後の進め方 協議4. 特別委員会の設置について 協議5. 特別委員会運営要綱について 協議6. 通常総会の振り返りに関する6点を協議しました。委員については提案通り承認されました。行政への要望に関しては次回の理事会で素案を提示することを提案し、承認していただきました。協議3では、あり方検討委員会報告書の中で、今後取り組みが必要な事項を協議しました。その結果、日赤会館長崎県支部より解体時期として令和9年2月が示されていることから、長崎会館移転計画の検討を最優先として取り組むこと、そのために特別委員会を設置すること、本協会と支部の役割の明確化については支部長会を有効に活用し検討を進めることが承認されました。報告書に掲載された提言について、ホームページを活用し、期間を決めて公表することが承認されました。公表に向け急ぎ対応いたしますので、いましばらくお待ちください。また、報告書は各施設に1部ずつ配布することになりました。協議4. 協議5は特別委員会設置に関連する項目であり、承認されました。協議6の通常総会の振り返りでは、理事からたくさんの意見が出ました。総会プログラムの時間配分の見直し、執行部の説明の簡略化の工夫、会員からの質問を多く受ける工夫などを確認し、承認されました。